

福山啓子 作・演出

〔出演〕 実 術 石井強司
照 明 河崎浩
青木力弥 選 曲 堀沢広幸
藤井美恵子 音響効果 石井隆
重野恵 衣 装 宮岡増枝
林田悠佑 演出助手 清原達之
傍島ひとみ 舞台監督 松橋秀幸
前田みどり 製作 作 広瀬公乃
製作助手 白木匡子

あの夏の絵

2015年12月11日(金)〜20日(日)

青年劇場スタジオ結 YU

東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」駅出口1-3より徒歩3分

2015年(木)
10月15日
発売!

青年劇場チケットサービス / 03(3352)7200

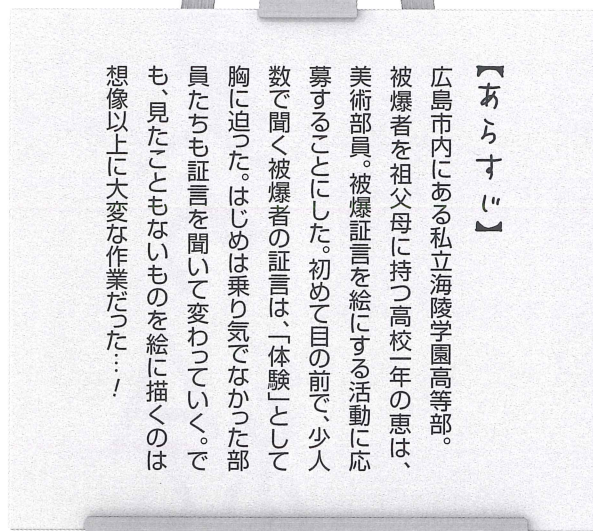
ticket@seinengekijo.co.jp http://www.seinengekijo.co.jp/



こんなにも知らなかった
ということ
初めて知った

あの夏の絵

福山啓子 作・演出



【あらすじ】
 広島市内にある私立海陵学園高等学校。被爆者を祖父母に持つ高校一年の恵は、美術部員。被爆証言を絵にする活動に応募することにした。初めて目の前で、少数で聞く被爆者の証言は、「体験」として胸に迫った。はじめは乗り気でなかった部員たちも証言を聞いて変わっていく。でも、見たこともないものを絵に描くのは想像以上に大変な作業だった…！

被爆から70年。
 記憶を伝え残すために語り始めた被爆者と、
 それを受けとめ、絵に表現することに挑んだ高校生たちの
 2015年夏の物語。

「博士の愛した数式」「野球部員、舞台に立つ!」の
 福山啓子、待望の新作書き下ろし!

昨春秋、被爆者の集会で、広島市立基町高校創造表現科の生徒による原爆被爆者の証言を絵に描く活動を知りました。初めて見た高校生の絵は「被爆者が描いた絵?」と思わせるほど迫力に満ちたものでした。今年に入って、何度か広島に足を運び、高校生たちや指導の先生のお話を伺い、その度に、被爆者に向き合うその姿勢の真摯さに胸をうたれました。あの惨禍を絵に描く過程をぜひ劇化したい。私もまた襟を正して向き合うこととなりました。戦争の記憶の継承のこの形として、皆様と共に共有できればと願っています。

福山啓子

(ふくやまけいこ)
 東京都生まれ。早稲田大学卒。1980年入団。文芸演出部所属。
 2006年初演の「博士の愛した数式」で脚本・演出を担当。児童福祉文化賞(厚生労働大臣賞)を受賞。その後「野球部員、舞台に立つ!」で脚本・演出、「田畑家の行方」で演出を担当。



〈出演〉

CAST

前田みどり 傍島ひとみ 林田悠佑 重野恵 藤井美恵子 青木力弥

2015年12月11日(金)～20日(日)

(YUI)

青年劇場スタジオ結

東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」駅出口1・3より徒歩3分
 東京メトロ・都営新宿線「新宿三丁目」駅ビッグスビル出口C8より徒歩8分



12月	11 (金)	12 (土)	13 (日)	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)
14:00	—	●	●	休演日	●	●	●	—	●	●
19:00	●	●	—	—	●	—	●	●	●	—

一般:4,500円

U30:3,000円

(30歳以下)

高校生:2,000円

以下

当日=各300円増

(金額はすべて消費税8%含む)

※団体割引・障害者割引あり

日時指定・全席自由席 ■開場は開演の30分前です。■劇場は階段を下りた地下2Fにございます。車椅子でのご入場はできませんのでご了承ください。

【青年劇場チケットサービス】

03(3352)7200

ticket@seinengekijo.co.jp

http://www.seinengekijo.co.jp/



秋田雨雀・土方与志 記念

青年劇場

〒160-0022東京都新宿区新宿2-9-20間川ビル4F
 TEL 03(3352)6922 FAX 03(3352)9418

青年劇場

@seinengekijo